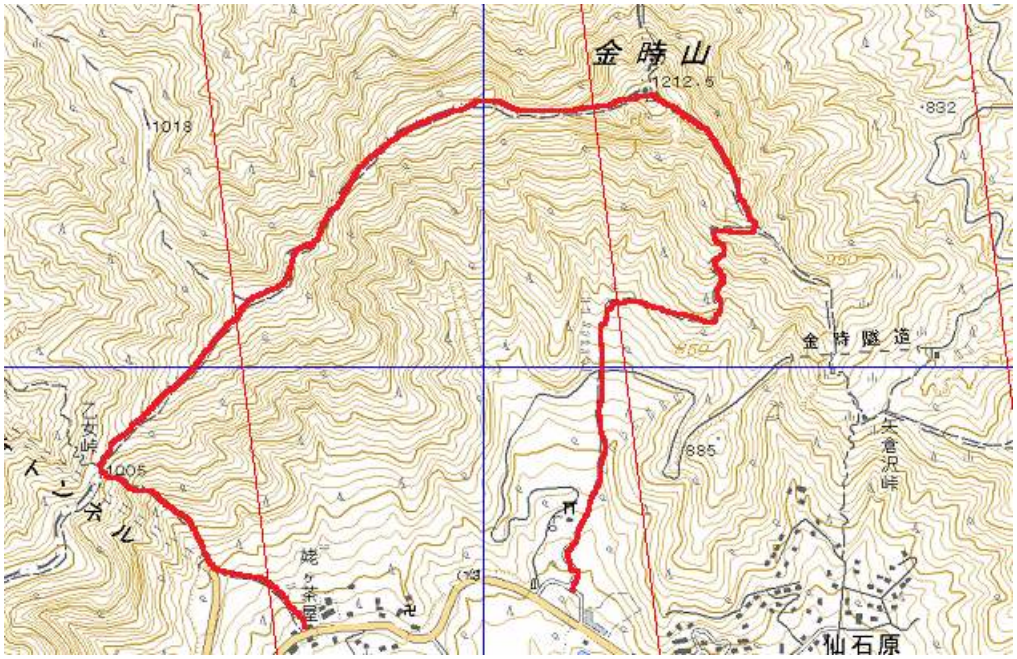
山 行 報 告 書

作成:2011 年 1 月 24 日
愛知岳連　岡崎山岳会

山名[山域]	金時山(1213m)	目的[方法]	新春富士見山行
期間	2011 年 1 月 15 日(土)	形態	日帰り　周回
参加人数	11 人		

行動記録:
Uさん宅P(6:00)=岡崎IC=東名牧ノ原SA7:00,7:15)=1:00=御殿場 IC=0:30=公時神社 P(8:45,9:00)−公時神社(9:05,9:10)− 明 神 分 岐 (10:15,10:25)− 金 時 山 (10:45,11:00)−0:45− 長 尾 山 (11:45,12:30)−0:20− 乙 女 峠 (12:45,12:50)−0:20− 乙 女 峠 登 山 口 (13:10,13:20)−0:20− 公 時 神 社 P(13:40,14:00) =0:20= 御 殿 場 温 泉 会 館 (14:20,15:00)=0:20=御殿場 IC(15:20)=2:05=浜名湖 SA(17:25,18:10)=0:35=岡崎 IC(18:45)= Uさん宅P(18:50,19:00)

概念図:



【展望】
行きの東名高速道からは雲が掛っていたが、山頂に出て、富士山が一気に見えた。心配された天候も富士を見るには問題なし。下山時には右手に富士がしっかり見えた。
【天候】
曇りときどき晴れ。金時山山頂の気温は、気温−11 度C。風もあり、休憩時などじっとしていると寒い。
【登山道】
整備された歩きやすい道だ。明神分岐を過ぎたあたりから、雪が残っていた。山頂から乙女峠に向かう道では軽アイゼン装着をしてもよいくらいの雪が残った状態であるが、メンバーはアイゼンなしで軽快に歩行し、問題なく通過した。登山者が多く、何組ものパーティーに会った。
【食事】
CL手配のプルコギ鍋。鍋に少々油を敷き、予め切った野菜を敷き、しなってきたころ、春雨・牛肉を投入してよく混ぜる。ふたをして火が通ったところで、プルコギ鍋の素を入れてよくかき混ぜる。調味料を入れて味を調えて完成。
温まってうまい。汁もあまり出ず、あっという間に完食したので、後始末も楽であった。
【温泉】
御殿場市温泉会館:大人 500 円。富士に向けて広がる浴室から正面に見える。屋内のみだが、すばらしい景色だ。温泉会館の建物前の駐車スペースはすでにいっぱいで、第2駐車場に車を止めた。
【駐車場】
公時神社の駐車場は、午前8時 40 分で、7−8 台あり。あと、5−6 台は留められそうだ。

参加者名	